

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 1 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	26	介護計画に即した介護経過記録にならないが、会話の内容で終わってる時があり、モニタリングに活かしきれていない。	職員全員が介護計画内容の周知ができ介護計画に沿った記録ができる。またモニタリングに反映できるようになる。	各個人別に介護計画実施表の作成を行い、個々の計画を手元で確認しながら、実施したサービスに即した介護経過記録を記入できるようにする。	12ヶ月
2	35	火災訓練は年2回行っているが、自然災害の対応や避難訓練はやっていない。また非常持ち出し品が分散していて整備されていない。	火災訓練の他に自然災害の避難訓練の計画を立てて実行していく。また非常持ち出し品を選定し、全職員が直ぐに持ち出せるようにその場所に整備しておく。	市へ協力を仰ぎ近隣のハザードマップを入手し職員や近隣住民に危険箇所を随時説明をおこなって周知出来るようにしていく。	12ヶ月
3				また非常持ち出し品に関しては、入居者の内服、個人情報を一カ所にまとめて直ぐに持ち出せるように整備し、避難訓練時に入居者と共に持ち出せるようにする。	12ヶ月
4	45	1週間の入浴の基本回数を2回に設定しているため、入りたい時に気軽に入浴が出来ない環境がある。	基本入浴回数が2回を、少しでも増やせるようにする。	本人に希望入浴回数を募り、本人の希望に応じた入浴回数を実施していく。	6ヶ月